

令和7年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	生活・文化拠点再整備費	所管課 (旧所管課)	企画政策課
まちづくりテーマ			
5未来を見据えてみんなではじめる			

2 施策概要・指標

事業目的及び必要性
老朽化した市民会館及び旧南市民図書館の建て替えに合わせ、市民ギャラリーや文書館等の公共機能を複合化して、奥田公園を含む生活・文化拠点エリアを整備するとともに、周辺の内水浸水リスクの低減を図るため、内水浸水対策施設を整備する。
2030年又は事業終了時の望ましい姿
供用開始後は、多彩な活動を生み出すきっかけを作る場となり、成長と共創が持続する未来を実現するとともに、周辺を含めたエリアの価値が向上している。
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」
① 公共施設を次世代のために、より良い状態で引き継いでいると感じますか？
②

3 指標の推移

	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
意識調査結果	① 点	2.77	2.71	2.79
	②			

市民意識調査以外の市民ニーズの把握方法及びその内容
これまで、パブリックコメントやシンポジウムでのアンケートを通じて、理想的な施設のあり方や市民参画に関する考え方を把握してきたほか、関係団体との対話型意見交換会では、関係団体の活動の視点からの意見やDXの視点での取組等、将来を見据えた意見交換を行うことができた。今後実施する管理・運営計画及び基本設計の検討においては、これまで同様に意見交換の場を設けるなど、幅広く意見の把握に努めていく。
EBPMなど政策の立案や効果測定に必要なデータ等
公共施設再整備の観点から、機能集約・複合化による施設数・床面積の縮減や公民連携手法の採用等により、ランニングコストの低減等を図る。
社会情勢等
施設整備や運営・維持管理を取り巻く環境については、人件費の上昇や資材価格の高騰、人手不足等、厳しい状況が続いている。このことから、民間市場の状況を的確に把握した、公民連携による事業推進が求められている。
他市等の事例(本市の独自性があればその内容)
本事業では供用開始後を見据えて、民間事業者のノウハウやアイデアを施設の運営や設計等に反映させるため、管理・運営計画を策定した上で供用開始後の管理・運営を担う主体となる事業者と、基本設計者を先行して決定し、実施設計及び建設工事はDB(設計施工一括)方式にて進める方針としている。県内におけるホール整備事例・小田原市民ホール「小田原三の丸ホール」DB(設計施工一括)方式・平塚市文化芸術ホール「ひらしん平塚文化芸術ホール」DBO(設計・施工・運営)方式
把握した市民ニーズ、議会からの意見等への対応
これまでに把握した市民や団体等の意見を踏まえて策定した「OUR Projectマスタープラン(生活・文化拠点再整備基本計画)」に基づき、管理・運営計画及び基本設計に係る事業者の公募を行った。今後は、管理・運営計画及び基本設計の検討を進めていく中で、民間事業者のノウハウとアイデアを積極的に取り入れるため、本市と民間事業者が協働しながら市民と共に事業を推進していく。

4 施策の評価

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由			
まちづくりコンセプト	■ サステナブル藤沢	■ インクルーシブ藤沢	■ スマート藤沢
様々な公共機能を複合化すること等を踏まえ、すべての視点を取り入れていく必要がある。			
貢献する主なSDGsのゴール			
①	質の高い教育をみんなに		
②	住み続けられるまちづくりを		
③	パートナーシップで目標を達成しよう		
関連する計画の有無(ある場合は計画の名称)			
有無	有		
第4次藤沢市公共施設再整備プラン、OUR Projectマスタープラン(生活・文化拠点再整備基本計画)、藤沢市民会館等再整備基本構想			

令和7年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	シティプロモーション関係費	所管課 (旧所管課)	広報シティプロモーション課
まちづくりテーマ			
5未来を見据えてみんなではじめる			

2 施策概要・指標

事業目的及び必要性	
都市を取り巻く急激な社会構造の変化や時代潮流の中で、活力ある都市として持続的に発展していくためには、多くの人々の共感を呼ぶことが求められる。多くの人々の共感を呼ぶために、藤沢の魅力をアピールする本事業が必要となる。	
2030年又は事業終了時の望ましい姿	
生活や暮らしをさらに充実させ、ふじさわのライフスタイルを広げていき、その結果、人々の共感を呼び、潤いを感じられるまちとなる。	
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」	
①	子どもが大人になっても愛着の持てるまちであること
②	市民が自慢できるまちであると感じますか？

3 指標の推移

	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
意識調査結果	①	点	3.79	3.71
	②	点	3.65	3.57

市民意識調査以外の市民ニーズの把握方法及びその内容	
市民アンケートを実施し、本市への愛着度、居留意欲度などを測定した。	
EBPMなど政策の立案や効果測定に必要なデータ等	
社会情勢等	
日本全体の人口が減少していく中で、地方自治体は活力を維持し継続的な発展をしていくための施策を行うことが求められている。	
他市等の事例(本市の独自性があればその内容)	
各地方自治体においてシティプロモーションを推進するための部署が組織されている。	
把握した市民ニーズ、議会からの意見等への対応	
シティプロモーション委員会に報告し、今後のシティプロモーションを推進するための参考資料とした。	

4 施策の評価

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由	
まちづくりコンセプト	☒ サステナブル藤沢 ☐ インクルーシブ藤沢 ☐ スマート藤沢
持続的に発展させることが目標であるため。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	住み続けられるまちづくりを
②	
③	
関連する計画の有無(ある場合は計画の名称)	
有無	有
ふじさわシティプロモーション推進方針	

令和7年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	デジタル推進事業費	所管課 (旧所管課)	デジタル戦略課 (デジタル推進室)
まちづくりテーマ			
5未来を見据えてみんなではじめる			

2 施策概要・指標

事業目的及び必要性	
現在国は、デジタル庁を設置するなど行政のデジタル化に向けて急速な改革を進めている。各自治体においても2040年問題への対応や内部事務の効率化、市民の利便性の向上など、デジタル市役所の実現に向けた取組が必要である。また、人口減少、少子超高齢化、自然災害の激甚化など、さまざまな社会課題が深刻化するなかで、限られた人員や財源で持続可能なまちづくりを実現するためには、デジタル技術など新しい技術を活用したデジタル市役所の推進が必要である。	
2030年又は事業終了時の望ましい姿	
市民の利便性の向上や内部事務の効率化を図るため、「どこでも」、「ピッタリ」、「簡単」なデジタル市役所の実現をめざす。	
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」	
① インターネットの活用などにより、さまざまな行政手続きが便利になっていると感じますか？	
②	

3 指標の推移

		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
意識調査結果	①	点	2.92	2.99	3.12
	②				

市民意識調査以外の市民ニーズの把握方法及びその内容	
2022年8月実施 デジタルを活用した暮らしやすいまちづくりに関するアンケート(回答数:5,407名)	
EBPMなど政策の立案や効果測定に必要なデータ等	
デジタルを活用した暮らしやすいまちづくりに関するアンケートにおいて、「各種手続のオンライン化など、インターネットやスマートフォンの活用を中心とした暮らしを推進すべきだと思いますか」で推進すべきという意見が85%あり、「市役所のデジタル化について特に何を推進すべきだと思いますか」という項目では、「市役所に行かなくても行政手続ができる」「一度の手続ですべての手続が自動的に完結できる」が上位を占めた。	
社会情勢等	
新型コロナウイルス感染症の対応等においてデジタル化にかかる様々な課題が浮き彫りとなり、人口減少、少子高齢化、自然災害の激甚化など、さまざまな社会課題が深刻化するなかで、国はデジタル庁を中心に、行政のデジタル化に向けて急速な改革を進めている。自治体においても、2040年問題への対応や内部事務の効率化、市民の利便性の向上など、デジタル市役所の実現に向けた取組や、限られた人員や財源で持続可能なまちづくりを実現するための、新しい技術を活用したデジタル市役所の推進が求められている。	
他市等の事例(本市の独自性があればその内容)	
・東広島市:市民ポータル・渋谷区:マイポータル	

把握した市民ニーズ、議会からの意見等への対応	
令和6年度から開始したデジタルプラットフォーム構築は、子育て中の世代に向けた情報の集約や、サービスのオンライン化を皮切りに、障がい者支援や公共施設予約システムなど、市民の利便性向上に資するサービスの実装など、段階的な機能拡張を進めている。より便利で分かりやすい行政サービスの提供を目指し、継続的に拡充・拡大を進め、より多くの市民が、快適かつ効率的に市サービスを利用・活用できる環境を実現する。	

4 施策の評価

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由	
まちづくりコンセプト	☐ サステナブル藤沢 ☐ インクルーシブ藤沢 ☒ スマート藤沢
デジタル市役所の実現を目指した施策の推進を目的とした事業である。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	産業と技術革新の基盤をつくろう
②	住み続けられるまちづくりを
③	パートナーシップで目標を達成しよう
関連する計画の有無(ある場合は計画の名称)	
有無	有
藤沢市DX推進計画藤沢市スマートシティ基本方針行財政改革2024実行プラン	